



◇ 修学旅行で平和学習 ◇

9月20～21日に、6年生が修学旅行で広島・宮島方面に行きました。

平和公園では、供養塔の前で、全校に呼びかけ協力してもらって作成した千羽鶴を捧げ、「ヒロシマの有る国で」を合唱しました。その後、慰霊碑巡り、被爆体験者の講話、資料館の見学と、平和学習を行いました。

これらの体験を通して、子どもたちは、今こうして仲間と一緒に修学旅行に行けること、友達と学んだり遊んだりできること、自分の帰りを待っていてくれる家族があること、この当たり前のことこそが「平和」であることを、感じてくれたことでしょう。

原爆投下から73年。これから先もずっと、戦争のない平和な国であるために、この国の将来を担う子どもたちの心の中に、この学びが生き続けてくれることを切に願います。



原爆ドームの前で

今の私には、戦争や原爆をなくす方法が分かりません。でも、私は戦争や原爆をなくしたいと思っています。だから、私はこれからたくさん勉強して、考え方のちがう人と共存していくためにどうすればよいか考え続けたいと思います。そして、いつかこの世界から戦争や原爆をなくすために私にできることをやっていきたいと思っています。

平和学習「佐々木禎子さんへの手紙」より

◇ 小さな「命」を感じて ◇

9月20日、獣医さんとウサギ、犬を招いて、1年生が「生き物となかよし」の学習をしました。小さなウサギや犬を抱いたり、聴診器を当てて心音を聞いたりして触れ合い、子どもたちはとても嬉しそうでした。また、生き物についての様々な質問に、獣医さんが答えてくださいました。「命」の大切さや温かさを実感する機会になりました。



◇ 「全国学力・学習状況調査」について ◇

4月に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が届きました。本校は、国語、算数、理科のほとんどの問題で平均正答率が全国・奈良県を上回り、とりわけ国語・算数のA問題(主として知識)が、高い結果となりました。

質問紙調査の結果で、「算数の勉強は好き」、「算数の勉強は大切」、「算数の授業の内容はよく分かる」等の割合が高かったのは、算数授業の少人数指導の成果が表れていると考えられます。

また、「自分には、よいところがある」、「将来の夢や目標を持っている」の割合が高いことから、子どもたちに自尊感情が育っていることがうかがえます。

そして、「地域の行事に参加している」、「地域や社会の問題や出来事に関心がある」、「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」の割合が高いのは、日頃から、地域の方々にご支援、ご協力いただいている結果だと感謝しています。

調査の結果を、全職員で分析、共有し、今後の学習活動や学校生活の改善に生かしていきたいと思えます。

◇ 運動会に向けて ◇

10月20日(土)に、第37回運動会を開催します。今年度、子どもたちが考えた運動会のテーマは、「一致団結!あきらめず前へ進め!!」です。仲間とのチームワークを大切に、最後まで全力で演技や競技に取り組めるよう、支援や指導をしていきたいと思えます。

来週10月1日(月)より、運動会の練習が始まります。ご家庭におかれましては、安全に運動会の練習に参加できますよう、体調管理等ご協力をよろしくお願ひします。

生駒市では、市内の保育園、幼稚園、小中学校の情報をツイッターで発信しています。本校も学校行事等あげていますのでご覧ください。
https://twitter.com/ikoma_k_shinkou